



第 38 期

事業報告書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

株式会社 エフエム群馬

貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	513,557	流動負債	60,565
現金及び預金	394,589	買掛金	1,951
売掛金	98,100	リース債務	1,281
貯蔵品	5,192	未払代理店手数料	15,072
前払費用	12,497	未払金	4,418
未収法人税等	536	未払費用	11,278
その他の流動資産	2,640	未払法人税等	2,364
		未払消費税等	13,504
固定資産	1,651,177	預り金	1,840
有形固定資産	1,344,786	賞与引当金	8,375
建物	70,577	その他の流動負債	478
構築物	10,410		
機械及び装置	129,252	固定負債	175,203
車両及び運搬具	6,000	リース債務	4,058
工具器具及び備品	6,574	預り保証金	29,000
土地	100,021	退職給付引当金	123,264
リース資産	830	役員退職慰労引当金	18,880
建設仮勘定	1,021,119		
		負債合計	235,768
無形固定資産	26,007	(純資産の部)	
電話加入権	3,954	株主資本	1,928,967
リース資産	4,510	資本金	200,000
ソフトウェア	17,542	利益剰余金	1,729,917
投資その他の資産	280,384	利益準備金	46,248
投資有価証券	184,737	その他利益剰余金	1,683,669
出資金	1,000	別途積立金	1,560,000
差入保証金	28,260	繰越利益剰余金	123,669
従業員長期貸付金	15,770		
長期前払費用	2,840	自己株式	△ 950
保険積立金	47,645		
その他の投資	130		
		純資産合計	1,928,967
資産合計	2,164,735	負債・純資産合計	2,164,735

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示してあります。

損 益 計 算 書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

(単位:千円)

科 目	金 額	
売 上 高		832,946
売 上 原 価		<u>417,292</u>
売 上 総 利 益		415,653
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		<u>420,098</u>
営 業 利 益		-4,445
営 業 外 収 益		7,085
受 取 利 息 及 び 配 当 金	2,284	
雑 収 入	4,800	
営 業 外 費 用		77
雑 支 出	77	
経 常 利 益		<u>2,561</u>
特 別 利 益		55
固 定 資 産 売 却 益	55	
特 別 損 失		3,711
投 資 有 価 証 券 評 価 損	3,700	
固 定 資 産 除 却 損	11	
税 引 前 当 期 純 利 益		<u>-1,094</u>
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	813	
法 人 税 等 調 整 額	2,705	
当 期 純 利 益		<u>-4,612</u>

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示してあります。

株主資本等変動計算書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

(単位:千円)

	株主資本							純資産 合計
	資本金	利益剰余金				自己 株式	株主資本 合計	
		利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計			
			別途 積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	200,000	45,650	1,560,000	134,850	1,740,501	△ 950	1,939,551	1,939,551
当期変動額								
剰余金の配当				△ 5,971	△ 5,971		△ 5,971	△ 5,971
別途積立金の積立								
利益準備金の積立		597		△ 597				
当期純利益				△ 4,612	△ 4,612		△ 4,612	△ 4,612
株主資本以外の 項目の当期変動額								
当期変動額合計	-	597	-	△ 11,181	△ 10,584	-	△ 10,584	△ 10,584
当期末残高	200,000	46,248	1,560,000	123,669	1,729,917	△ 950	1,928,967	1,928,967

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示してあります。

個別注記表

1. この計算書類は中小企業の会計に関する指針によって作成している。
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - その他有価証券
 - 時価のあるもの
 - 期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、総平均法により算定している。）
 - 時価のないもの
 - 総平均法による原価法によっている。
 - (2) たな卸資産の評価基準および評価方法
 - 貯蔵品 最終仕入原価法によっている。
 - (3) 固定資産の減価償却の方法
 - 有形固定資産
 - 取得価額が20万円以上は定額法によっている。
 - 取得価額が10万円以上20万円未満は3年で均等償却する方法を採用している。
 - 無形固定資産
 - 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用している。
 - (4) 引当金の計上基準
 - ① 貸倒引当金
 - 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
 - ② 賞与引当金
 - 従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当期に帰属する額について計上している。
 - ③ 退職給付引当金
 - 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
 - ④ 役員退職慰労引当金
 - 役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

- (5) リース資産の減価償却の方法
 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用している。
- (6) 消費税等の会計処理の方法
 税抜方式によっている。

3. 貸借対照表に関する注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額 1,126,770千円

4. 株主資本変動計算書に関する注記

- (1) 発行済株式数の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
発行済株式				
普通株式	4,000	—	—	4,000
合計	4,000	—	—	4,000
自己株式				
普通株式	19	—	—	19
合計	19	—	—	19

(2) 配当に関する事項

① 配当金支払額等

令和3年6月23日の定時株主総会において次のとおり決議している。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額 5,971,500円

1株あたりの配当額 1,500円

基準日 令和3年3月31日

効力発生日 令和3年6月24日

② 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

令和4年6月16日の定時株主総会において、次のとおり決議している。

配当金の総額 5,971,500円

配当の原資 利益剰余金

1株あたりの配当額 1,500円

基準日 令和4年3月31日

効力発生日 令和4年6月17日

5. 1株当たり情報に関する注記

- ① 1株当たり純資産額 484,543円41銭
 ② 1株当たり当期純損失 △ 1,158円71銭